

令和3年度事業計画書

★公益目的事業

1. 奨学金給与事業

◆奨学金給付

(1) 対象者

新規募集者	学部生	355名 (前年比▲9名)
	大学院生	70名 (前年比 28名)
高校生予約	採用予定者	27名 (令和3年1月現在)
継続奨学生	学部生	818名 (令和3年1月現在継続予定者)
	大学院生	45名 (令和3年1月現在継続予定者)
奨学生合計	学部生	1,200名
	大学院生	115名
	合計	1,315名

- ・本年度は、従来通り38大学の学部、大学院生に対して学生在籍者数、当財団事業への協力度等を考慮して奨学生募集数を決定致しました。

また、昨年も災害被害者向けとして学部生5名の特別募集枠を設定し募集致しましたが、2年連続で応募者0名の結果になりましたので、本年度は災害者特別枠を学部生枠に統合し運用致します。災害者特別枠については、地震・大雨等の災害が増加した場合には復活する予定にしております。

- ・奨学生募集人数は、学部生を昨年比9名減員で355名、大学院生は昨年比28名増員で70名と致しました。奨学生募集で学部生を9名減員し、大学院生を28名増員とした理由は、昨年度から開始されました、国の高等教育修学支援新制度及び大阪府の授業料助成制度の影響で、当奨学会との併用ができない学生が多かった国公立大学4校の学部生で募集47名に対して辞退が36名あり、本年度はこの国公立大学において辞退が見込まれる学部生の枠を昨年比26名減員し、国の助成制度のない大学院生の枠を26名増員致しております。この大学院生の増加枠については、医学・薬学・理工学科系統等の枠を増やす予定です。

奨学生在席数は学部生1,200名、大学院生115名の合計1,315名となり、昨年採用時の1,167名から148名の増員を見込んでいます。

平成28年度の奨学生が1,261名で、この1,315名は過去最高となる予定です。

特別枠は、学部生の看護学で昨年比1名増員しております。また応募のなかった国公立大学の医学で4名減員し、大学院生では昨年比法科で1名、薬学で2名、医学で6名の合計9名を増員しております。

令和3年度事業計画書

(2) 給 与 額	月 額	学 部 生	40,000 円
		大学院生	60,000 円

◆高校生予約奨学生

平成 29 年度より開始した高校生予約奨学生については、3 年間全く応募のなかった 7 校に対して募集中止の案内を行ったところ、天王寺高校・生野高校の 2 校から継続募集の依頼があり、5 校は対象高校から外して、新たに偏差値 56、57 点の 6 校を加えて 41 校にし、採用枠も 50 名に増枠致しました。令和 2 年度の募集については、大阪府下の国公立高校 41 校に対して各校 2 名を上限に 50 名を募集し、20 校 27 名の応募があり、選考の結果、20 校 27 名全員の採用を決定しました。

令和 3 年度の募集予定の高校生予約奨学生については、引続き 41 校採用枠 50 名で行う予定にしております。

◆成績優秀者 30 名程度

学業成績及び学術研究等により優れた成果を修めた者に対し奨学金とは別に学業及び学術研究を支援するために年間 10 万円の特別報奨金を給与します。

◆優秀者表彰 40 名程度

成績優秀者の他、部活動その他研究活動に関する優秀者の大学推薦による表彰。在籍者数が増加していますが、昨年と同数の表彰者とします。

2. 学生寮運営事業

(1) 対 象 者

既入寮者	40 名
退寮予定	14 名
入寮予定者	14 名
合計	40 名

(2) 寮費 月額 5,500 円

以上